


連携だより

令和4年 **7** 月号

令和4年7月1日発行

独立行政法人 国立病院機構 
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念 

思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

7月の花 アサガオ



今月号のトピックス

- 外科紹介..... 1
- 開業医訪問..... 3
- 6月地域研修センター定期講演を終えて
リウマチ・膠原病科科長 徳永 忠浩 先生 5
- リンパ浮腫外来紹介..... 5

外科紹介



スタッフ

中山耕平研修医、田妻昌、佐田春樹、秋本修志、山口真治、藤井友優、柴田祥之、
田澤宏文、尾上隆司、清水洋祐、田代裕尊、首藤毅、鈴木崇久、嶋田徳光

平素よりご高配を賜りありがとうございます。外科診療の紹介をさせていただきます。

外科は13名が所属し、一般外科、消化器外科、移植外科を担当しています。当院は中国がんセンターであり、消化器系の悪性腫瘍に重点を置いた外科診療を行っています。また3名が内視鏡外科学会技術認定医（胃、大腸、肝臓）を取得し、消化管から肝胆膵と幅広く専門性の高い低侵襲手術を行っています。腹部救急では、当院は三次救急救命センターを併設しており、呉医療圏における腹部救急にも積極的に対応しています。腎移植も近隣の施設よりご紹介を頂き増加傾向です。

上部消化管領域（担当：鈴木、田澤）

食道がんに対する治療は、手術、化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的治療を行っています。食道手術は、ご存じのように胸部・腹部・頸部に渡る広範囲の手術野で、以前では開胸を要し侵襲が大きく術後縫合不全や肺合併症の発症率が高い手術でしたが、近年低侵襲治療（腹臥位胸腔鏡下手術）の導入により、手術侵襲は軽減し多くの症例で翌日には抜管でき、術後合併症も減少しています。そのため80歳以上の高齢者の手術例も増加傾向にあり、手術症例は令和3年度では22例と広島県でも大学病院、広島市民病院に次いで3位の症例となっています。

胃がんにおいても、手術を中心とした集学的治療が基本となり、昨年度は67例（50例は腹腔鏡下手術）の胃がんに対する胃切除手術を行っています。早期胃がんでは、内視鏡的治療、腹腔鏡下胃切除が行われ、進行胃がんにおいては腹腔鏡下手術（症例により開腹下胃切除）と周術期化学療法を組み合わせた集学的治療によりその治療成績の向上が得られています。また肝転移などの遠隔転移や切除不能進行胃がんなどに対しても、化学療法の進歩により手術療法が可能となり長期生存が得られるようになっています。

下部消化管領域（担当：清水、嶋田、佐田）

下部消化管領域では、炎症性腸疾患を含めた良性疾患から大腸がんに対して専門的な医療を行っています。昨年度の手術症例では、大腸・直腸がんに対して147例の手術を行い、その内124例は腹腔鏡下手術でした。大腸がんでは、基本は外科的切除ですが、進行大腸がんに対しては周術期化学療法を、さらに進行直腸がんでは放射線療法を併用した集学的治療を行っています。また進行した切除不能の転移性肝がんに対しても、化学療法により切除可能となる症例が得られ、その予後の改善が得られています。がんゲノム医療では免疫染色によるMSI-highのスクリーニングを導入したがん個別医療を推進し、さらに人類遺伝学会臨床遺伝専門医（広島大学遺伝子診療科檜井教授、前当院外科医長）の専門外来も併設し遺伝性のがんの診療も行っていきます。

肝胆膵領域（担当：田代、首藤、尾上、田妻）

当院は2名の肝胆膵外科高度技能医、指導医が所属する呉地区唯一の肝胆膵外科学会修練施設です。

肝臓がんでは、内科（局所療法）・外科（肝切除）・放射線科（動脈塞栓）の連携が重要であり、当院においても機能的な連携のもと手術適応を決定しています。肝切除では、術前のシミュレーションと肝予備能検査により安全で確実な肝切除が行われ、腹腔鏡下肝切除も積極的に行い、高難易度手術（肝葉切除、肝区域・亜区域）にも適応拡大し、術後の早期回復に貢献しています。昨年度は肝切除症数も70例（半数は腹腔鏡下肝切除）と増加しています。

胆・膵がん領域でも、周術期化学療法の進歩が、術後成績の向上に大幅に寄与しています。術前切除不能またはボーダー領域の進行胆・膵がんにおいては、術前化学療法の導入により切除可能となる症例も得られ、切除症例の増加と治療成績の向上が見られています。さらにここ1～2年切除可能膵がんにおいても術前化学療法が基本となり、その成績も向上しています。また、膵切除においても、適応となる症例においては積極的に腹腔鏡下手術を行い、患者の術後QOLの向上に寄与しています。昨年度は、膵がん切除症例は、22例でした。

腎移植外科（担当：田代、尾上、秋本）

腎移植医療も4年前から導入し、本年まで15例の生体腎移植を行っています。いずれの患者さんも大きな合併症もなく退院されました。ドナー手術に対しては、小開腹下に腎臓摘出を行い、早期に社会復帰されています。また、血液型不適合移植も抗体療法により拒絶反応もなく退院され社会復帰されています。今後さらに末期腎不全の腎代替治療として、透析療法とともに行っていきたいと思っております。

呉医療圏では、日本で高齢化が最も高く、日本の10年先を行っていると言われております。お年を召されると様々な病が現れますので、患者さんの背景を踏まえ、できる限り患者さんのニーズに沿ったQOLの向上につながる外科診療を提供するように努めたいと考えています。また断らない外科を目指して、腹部救急診療に対しても取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともご指導の程よろしくお願いたします。

開業医訪問

開業医の先生方へご挨拶に伺っております。

※医療法人社団 正岡クリニック：診察中につき写真撮影はご遠慮いたしました。

※富永内科：診察中につき写真撮影はご遠慮いたしました。



• よしかわ医院 •



• 医療法人 あおぼし会
さわさき婦人科・産科 •



• 医療法人 佐々木内科呼吸器科クリニック •



• 医療法人 福原内科クリニック •



• 医療法人社団 わらび会
脇田医院 •



• 菅田内科医院 •



• 田中産婦人科クリニック •



• こたち胃腸科・内科医院 •



• もちづき皮膚科アレルギー科 •



• にし耳鼻咽喉科クリニック •



• わたなベクリニック •



• 医療法人 Takuyu会
岸槌医院 •



• よねくら小児科 •



• 医療法人 香会
岡村医院 •



• 医療法人 順典会
手島医院 •



• 医療法人 清和会
荒谷医院 •



• 医療法人社団 仁井谷医院
にいたにクリニック •



• 医療法人社団 豊和会
豊田内科胃腸科 •



• 医療法人社団 野間クリニック •



• 中島内科 •



• 医療法人 敬友会
藤原脳神経外科クリニック •



• 浜田内科泌尿器科クリニック •



6月地域研修センター定期講演を終えて

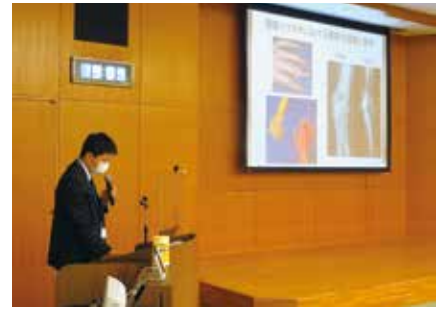
リウマチ・膠原病科科长 徳永 忠浩 先生

6月15日 リウマチ・膠原病科の徳永忠浩先生に講演していただきました。

関節リウマチは、代表的な全身性自己免疫性疾患の一つであり、関節の滑膜炎により骨・軟骨の破壊が引き起こされて関節変形・生活機能低下をきたします。これまで“身近な難病”と呼ばれてきましたが、1990年代以降の治療薬の革新的進歩により、多くの患者が“寛解”を達成できるまでに治療成績は改善しました。近年劇的な変化を遂げた関節リウマチ診療について講演させていただきます。



高野副院長と徳永先生



会場の様子



リンパ浮腫外来紹介

リンパ浮腫のセルフケアができるよう、現在リンパドレナージセラピスト4名で、セルフドレナージ指導や弾性着衣の着脱指導などを行っています。リンパ浮腫は、早期治療を開始し、続けていくことで、悪化することを防ぐことができますのでぜひご相談ください。



リンパドレナージセラピストの皆さん

川辺美沙子看護師、舛田美幸看護師、松岡愛子看護師、田中余司子外来師長、田淵芳看護師、吉永恵看護師、小田康加メディカルクラーク、植村享裕形成外科科長、小澤茜形成外科医師



地域医療研修センター定期講演会

日時 2022年 **7月20日 (水)** 19:00~20:00

場所 呉医療センター 管理棟4階 地域医療研修センター第1・2

演題 「夏場に向けて急増する皮膚科疾患
～ダニ媒介感染症とマムシ咬症～」

座長 呉医療センター 外科系診療部長 立川 隆治

演者 呉医療センター 皮膚科科長 中村 吏江

がんサロンのご案内

日時 2022年 **7月8日 (金)** 14:00~15:00

場所 呉医療センター 外来棟4階 地域医療連携研修センター第1・2

演題 「がん患者の口腔支持療法の重要性について」

演者 歯科・口腔外科科長 武知 正晃

乳がんサロンのご案内

日時 2022年 **7月28日 (木)** 14:00~15:00

場所 呉医療センター 外来棟4階 地域医療連携研修センター第1・2

演題 「アピアランスについて(ウィッグ・毛髪のこと)」

演者 国立美容室 窪田 千鶴子 美容師

患者サロンについては、新型コロナウイルス感染状況によって急遽、開催中止となる場合がありますので、ご了承ください。

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間 8:30~17:15 ☎0823-22-3111

土・日および夜間 17:15~8:30 ☎0823-23-1020

7～9月の時間外 研修会／勉強会



【連絡先】
 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 原野氏 (教育企画係)
 広島県呉市青山町3番1号 / TEL: 0823-22-3111 / FAX: 〒 : https://www.hose.go.jp/



研修会名	日時	場所	講師 ※敬称略	担当部署	院外	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	7月6日 (水) 18:00～	地域研修センター1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
院内BLSコース	7月1日 (金) 17:30～18:30	技術研修センター	院内BLSチーム	院内BLS チーム	院内 向け	医師・看護師
コメディカルのお薬勉強会 「初めてでも大丈夫。腎移植の薬について知ろう。」	7月11日 (月) 18:00～18:30	地域研修センター1・2	呉医療センター 薬剤部 高田 正弘	薬剤部	院内 向け	看護師 助産師 コメディカル
【法定研修】 令和4年度 第1回 感染対策・抗菌薬適正使用支援講演会 「もし抗菌薬がなかったら」	7月13日 (水) 18:00～19:00	地域研修センター1・2	広島大学病院 感染科 教授 大毛 宏 先生	管理課	院内 向け	全職種
医療機器安全使用に関する研修会 血液浄化装置「CHDFの回路内圧について」	7月19日 (火) 17:30～18:30	11階カンファレンス室	呉医療センター ME管理室 半田 宏樹	ME管理室	院内 向け	全職種
地域医療研修センター定期講演会 「夏場に向けて急増する皮膚科疾患」 ～タニ媒介感染症とマムン咬症～	7月20日 (水) 19:00～20:00	地域研修センター1・2	呉医療センター 皮膚科科長 中村 吏江	管理課	○	全職種
第20回 院内治験研修会 「倫理指針改正について」 ～指針改正による臨床研究への影響～	7月22日 (金) 17:30～	地域研修センター1・2	呉医療センター 治験管理室 治験主任 矢野 圭悟	治験管理室	院内 向け	全職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	8月3日 (水) 18:00～	地域研修センター1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
地域医療研修センター臨床研究セミナー 「コロナ禍におけるCOVID-19治療薬・ワクチンの臨床開発」 ～我が国の創薬力の劣化が明らかに～	8月24日 (水) 18:30～19:30	地域研修センター1・2	独立行政法人医薬品医療機器総合機構 理事長 藤原 康弘 先生	治験管理室	院内 向け	全職種
【法定研修】 医療安全講習会 「上手くしていることに目を向けよう」 ～Safety-IIの視点で事例を観察し介入する」	9月27日 (火) 18:00～19:00	地域研修センター1・2	広島大学病院 医療安全管理部 教授 伊藤 英樹 先生	管理課	○	全職種



自己研鑽で専門性を高めましょう！！
 新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては
 講演を中止させていただくことがありますので
 ご了承くださいませようお願いします。

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1 地域医療連携室
 独立行政法人 国立病院機構
 呉医療センター・中国がんセンター
 高野 弘嗣 河野 博孝
 竹中 恵子 折本 陽一
 片山 千雪
 TEL: (0823) 22-3816